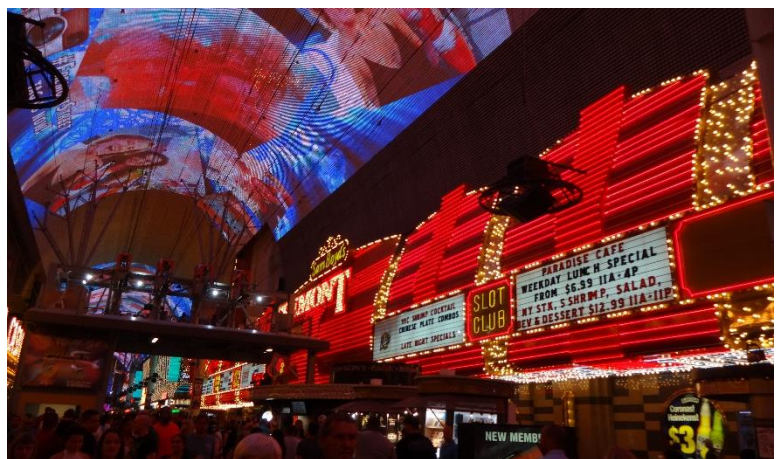




ラスベガス旅行記 2016



2016年7月13日~19日

2年ぶり3度目のラスベガスです！ 今回のベガス旅行を決めたのは、何と2年前(^_^;)

そう、2年前、新婚旅行以来19年ぶりに訪れたベガスの圧倒的な進化に、衝撃と感動を忘れられずに旅行から帰ってからすぐに、2年後にまた行こうと夫婦で決めていたのです。

今年に入って2月に、JTBからベガスツアーのパンフレットが出るとすぐに、ネットのJTB会員専用サイトから予約完了、日程は2016年7月13日（水）～7月19日（火）まで7日間、2年前のツアーとすべて同内容、ホテルもモンテカルロ・リゾート&カジノ同じです。

2年前のあの感動をもう一度味わえるか？ ベガスはさらに進化しているのか？ 夫婦水入らずの3度目のベガス旅行、さて今回はどんな旅になったのでしょうか (^_^)v

<7月13日（水）：1日目>

梅雨の最後の攻撃か？ 前夜、大雨洪水警報が発令され飛行機のフライトが心配されるも、晴れ男本領発揮！ 朝には、雨雲は見事に去って絶好の旅行日和となりました。

ツアーの集合時間は、福岡空港国際線JTBデスクに14:25集合、今回は自分達の車で行くことにしたので、余裕をもって自宅を12:30出発予定も何だかんだで12:50に出発、しかし平日の昼間とあってスーイスイ、14:15空港到着、すぐに予約済のいつも利用する駐車場「福岡空港国際線パーキング」に電話して車を預け、JTBカウンターへ

担当者からツアーの簡単な説明（ソウルインチョン空港での国際線の乗り継ぎ）を聞きながら、2年前に行った話を担当者にするとニッコリ笑って、いってらしゃいませ<^!^>

入国審査を終え、税関をパスしフライトまで1時間以上時間があるので免税店を散策、妻あーちゃんは、LOREALのいつも使っている化粧品を購入しました。

空港内のFree-wifiでしばしネットサーフィンを楽しみ、予定より15分程遅れの16:40に、乗り継ぎ先のインチョン空港に向けて飛び立ちました！

18:00過ぎにインチョンに無事到着、ベガス行きのフライトは21:00なので約2時間弱時間があります。広～いインチョン空港を散策しましたが目ぼしいものも特になく、お腹も空いてきたのでとりあえず食事をすることにしました。



<福岡空港国際線出発口>



<インチョン空港到着>

食事場所を色々探しましたが結局、いつもの2Fにあるフードコートで、subway みたいなサンドウィッチを注文し二人でシェア、韓国焼酎とコーラで旅の無事を祈り乾杯、そうこうしているとすぐにベガスへのフライト時間となりました。

しかし乗ってからが、長〜い (>_<) 結局、搭乗して一時間近く経ってからのフライトとなり、安定飛行になるとすぐに赤ワインで口をすすぎ、機内食のビビンバに満足しつつ、約11時間の長い機内での時間との戦いが始まりました (^_^.)



<韓国焼酎とコーラで乾杯♪>

<機内食のビビンバは本格的で絶品★>

-----日付変更線-----

<7月14日(木):2日目>

食後6時間ほど寝たところで早くも、朝食?昼食?機内食の登場、パン、オムレツ、フルーツ、ヨーグルトの軽食でしたが、あまりお腹も空いてなく、何とか口に押し込め、機内の液晶パネルでテトリスなどの定番ゲームをしながら時間を潰しました。

しばらくして、隣の席に座っていたアジア系の外国人といつの間にか会話が始まりました。会話は英語でしたが、丁寧にゆっくりと話してくれたので、こちらも何とか片言の英語で受け答えする事ができました。

まずは、お互いの自己紹介から、彼の名前はチョン、出身は香港で実家はラスベガスですが、現在は香港の大学に留学して医者を目指す医大生でした。今年、卒業するらしく夏休みを利用して実家のベガスに帰る道中でした。

かなりの日本ファンで、特に日本のアニメが一番の趣味ということで「ナルト」の人形をお土産に持っていました。ワンピースやドラゴンボールなど日本アニメの話しになると特に目を輝かせていました。お陰様で、退屈な飛行機の機内も後半はチョンとの会話のお陰で何とか楽しく過ごすことができました♪

ラスベガスのマッカラン空港には、予定より30分以上遅れの17時過ぎ(日本時間21時、時差はマイナス16時間)に無事到着、スーツケースが出てくるまで、チョンと写真を撮ったり、LINEの交換をしたりして待ちました。チョンは、本当に日本ファンでLINEのハンドルネームも案山子(かかし)でした(@_@)

無事にスーツケースを受け取り、チョンの両親とも挨拶を交し、別れを告げると、日本人ガイドがJTBのプレートを手にも、自分たちを探していました。

どうやら、日本人は自分たち夫婦のみで、日本のマイクロバスくらいある車に、運転手とガイド、自分たちの4人のみという何とも贅沢な空間で、空港からホテルまで約15分間のドライブを楽しみました。



<大学卒業式用の制服を羽織ったチョン>



<二人だけのための送迎車 デカすぎ>

車内から懐かしいベガスの高級ホテルロード『ストリップ』がすぐに見えてきます。車内で 40 代後半の女性のガイドさんと色々な会話をしました。

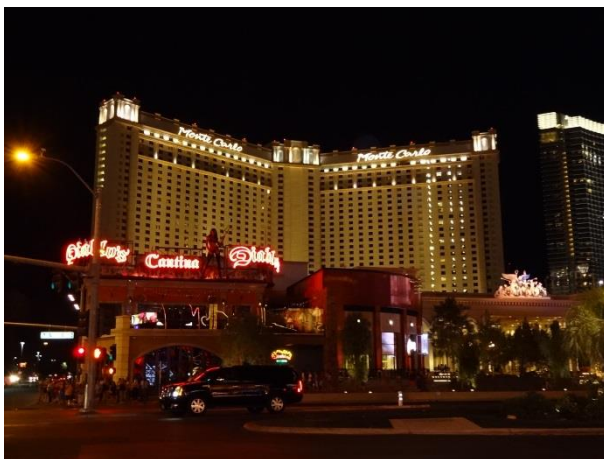
ガイドさんは、東京浅草出身だそうで、夫はアメリカのオレゴン州出身の商社マン、日本に来ている時に知り合い結婚、シンガポール転勤を経てベガスに来たそうです。

アメリカは、物価が高くて食事代にチップもかかるし、日本ではワンコイン（500 円）あれば色んなものが食べられるのに、こちらではまず無理と嘆いていました (>_<)

最近、ベガスに『牛角』ができたそうですが、一人 7000 円くらい支払ったそうで、食事は日本が断然安いと言っていました。

そんな、世間話をしていると、アッという間にホテルに到着、ベガスは空港から繁華街のストリップ地区までが本当に近くて GOOD (^_^)v

今回も宿泊するホテルは『モンテカルロ・リゾート&カジノ』、前回、とても使い易くて立地も良かったので同じところにしました。



<モナコをモチーフしたモンテカルロ>



<室内は落ち着いた感じ>

ベガスは大きく分けて、3つのエリアがあります。一番北側がダウNTOWN、中心がフォーコーナー、そして南側がニューフォーコーナー、宿泊先のモンテカルロは南側のニューフォーコーナーに位置していて、近くにはピラミッド型で有名なルクソールホテルやボクシングのヘビー級世界戦などの会場となる世界最大級のホテルMGMグランドなどがあり、中心のフォーコーナーまで宿泊ホテルから無料のトラム（モノレール）で結ばれており、M&M や HERSHEY、COCA-COLA な

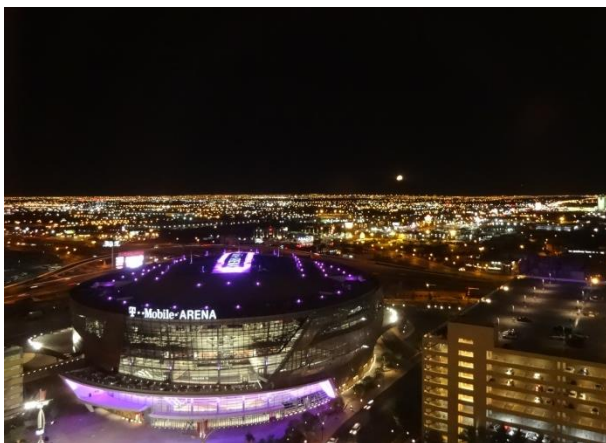
ど人気のテーマショップがたくさんあり、バス停も目の前とあって立地条件抜群です！

ホテルのロビーに入ると2年前の懐かしさがすぐに感じられ、「またまたやってきた！」と気持ちが高揚してきました。ガイドさんがあらかじめチェックインをしてくれていたのので、すぐに鍵を渡され、スムーズに部屋に入ることができました。

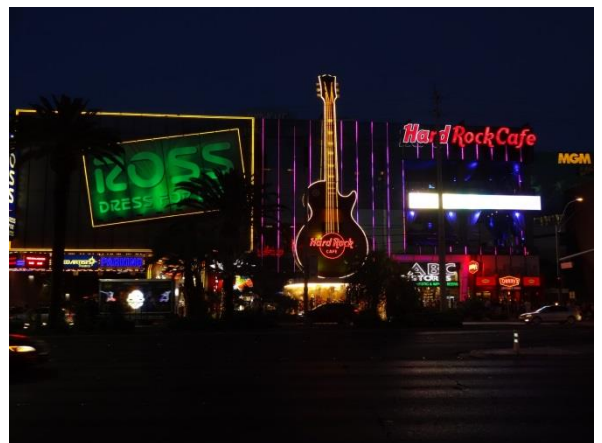
しかも、ガイドさんが気を利かせてくれ今回は27階のルームをとってくれていました＼(～o～)／
部屋番号は308号室、エレベーターや製氷機からも近く、ストリップ側（メイン通り）ではなかったものの、『T-MOBILE・ARENA』が真下に見え、中々の景観でした。

T-MOBILE・ARENA（ティーモービルアリーナ）は、今年4月に完成した、ラスベガス最大のアリーナでボクシングの試合では2万人が収容できる巨大アリーナ、ビリジョエルやコールドプレイなど超有名人のコンサートの他、ミスUSAの会場にもなっており、NHL（ナショナルホッケーリーグ）の会場にもなり、東京でも行列の出来るハンバーガーショップ『SHAKE・SHAKE』も隣接しており、今ベガスでは一番の注目スポットです！

余談になりますが、この『T-MOBILE・ARENA』の敷地広場は、日本の東芝が協賛運営していて『TOSHIBA-PLAZA』として10年間命名権を取得したそうです。こんなところで、日本企業が活躍しているとは、嬉しく感じました（^^♪ 東芝さん、経営不振で10年間本当に大丈夫かな？



＜ホテルの部屋から観たT-Mobile-Arena＞



＜ホテルを一步出るとド派手なネオン街＞

さて、ホテル到着後まずは夕食へ、機内食2回の食事だったため、お腹ペコペコ、荷物整理もそこそこに、すぐに夕食へと出かけました。

夕食場所は色々考えましたが、結局はチキンウイングが食べたくて『フーターズ』に決定、モンテカルロを南に歩きトロピカーナロードを東に徒歩15分、フーターズホテル1Fにある、アメリカンレストラン『フーターズ』に到着、名物チキンウイングとチーズバーガー、ドラフトビール2杯を注文しました。2年ぶりのチキンウイングかなり期待してたのに大失敗(+_+) 注文の際ウェイトレスに辛さのレベルを聞かれ、一番辛くないのを頼むも、「少し辛いぐらいのほうが美味しいわよ」と言われ、中辛にしたところ辛い辛い(>_<) 一番少ない8ピースを注文するも自分が3本、あすかは1本でダウン、チーズバーガーとポテトをシェア、しかしアメリカのハンバーガーは巨大なためお腹の方は二人とも満たされました♪そして残ったチキンウイングをどうしよう？と思案した結果、後ろの席で食事をしていた4人の体格のいいファミリーに持っていくと喜んで、引き取ってくれました(^_-)☆

お腹も落ち着いたところで、前回のベガス旅行でゲームする勇気がなく出来なかった『ブラックジ

ジャック』に挑戦すべく、フーターズホテルのカジノへ、ここを選んだのはレートがブラックジャック 3 \$ (約 3 1 5 円) へに設定されていること。

通常のカジノでは、1 ゲーム最低でも 5 \$ (5 2 5 円)、上は 5 0 \$ などもあります。ゲームは 1 回 1・2 分程度なので、初心者としては、3 \$ でも少し高い気がします…

とりあえず、3 0 \$ テーブルに置いて、チップ 1 0 枚と交換、緊張しながらゲームスタート、4 回して 1 回勝つ程度のペース、3 0 分程度であつという間に完敗 (>_<) 長居はせずに宿泊ホテルのモンテカルロに戻り、軽くスロットマシンを楽しみ (負け)、部屋に帰ってシャワーを浴び消灯、ベガス初日を終えました。



<スタイル抜群のフーターガール>



<名物チキンウイングとチーズバーガー>

<7月15日(金): 3日目>

今日は、プレミアムアウトレット・ノース(北)に行く予定です。JTBのショッピングシャトルバス(日・水・金・運行)を予約しています。バスは、13:20 に迎えに来るため、それまでの時間、ホテル周辺を散策しました。

まずは朝食、モンテカルロホテル1Fのカジノとロビーの中間に位置するフードコートに決定、Subway や Sharro など世界中で有名なファーストフード店が6店舗程入っている小さなフードコートです。添乗員の話によると、マックはMGM系のホテルから撤退させられたそうで、ここもバーガー店は、マックから Nathan's (ネイサンズ) に変わっていました。

少ない? 選択肢から、朝食は、アメリカンオールディーズレストラン『ジョニー・ロケッツ』に決定、朝食メニューのアメリカンブレックファーストにシーザーサラダ、朝からB E E Rを注文、二人でシェアして食べました!(^^)!



食後は、ショッピングバスの時間まで、お隣のホテルNY・NY（ニューヨーク・ニューヨーク）に行ってみました。NY・NYは、前の旅行記にも書きましたがニューヨークの街並をテーマにしたホテルで、実物の2分の1サイズの自由の女神像やホテル自体もNYの高層ビル、エンパイアステートビルを模造した造りになっています。

トレードマークのブルックリン橋を渡り、NY・NYホテルの中に入ると早くも、マンハッタンのパークアベニューをモチーフにしたフードコートがお出迎え、NYの雰囲気が出てきます。

ホテル内を散策して、軽くスロットマシーンを回し（完敗）、ホテルに併設しているテーマショップ『Hershey's Chocolate World』でショッピングをしました。ハーシー・チョコレート・ワールドは定番のチョコから、レアなデザインチョコやTシャツ、雑貨まで、Hershey'sのキャラクターグッズがビッシリ、あすかは前に来たときに気になっていた、キッスチョコの量り売りを是非買いたいということで袋を手に入れました。

チョコの量り売りは、壁一面にディスプレイされた約30種類のチョコの中から、好きな物を好きな量だけ、量り売りで買えるシステムで、1ポンド（約453g）／\$8.95（税込約1000円）、お好みのものを500円分くらい買ってみました!(^^)!



<NYNY 前のブルックリン橋>



<Hershey's 前ではゆるキャラがお出迎え>

早速、店の外に出て食べてみると「美味しい♪」、しか〜し…大誤算が(T_T)/~~~
ラスベガスの気温は、午前中のこの時点ですでに40℃、日中は45℃にも達するため、チョコは見る見る間に溶けてしまい、全部食べてしまわないうちに仕方なくゴミ箱行きとなってしまいました(>_<)

そうこうしていると、ショッピングシャトルバスの時間が近づいてきたので、Hershey's Chocolate Worldの前で記念撮影を済ませモンテカルロホテルに戻っていると、とてつもなく背の高いアメリカ人を発見(@_@)

あすかと二人で見上げていると、隣にいる人（マネージャーらしき人物？）が自慢げに自分達に「彼はNBLの選手だよ！」と紹介してくれました。身長は、2m20cmくらいあったと思います。今まで見た最長人類でした(@_@)

マネージャーらしき人物に頼むと、気さくに一緒に写真を撮ってくれました！

集合時間が迫っていたため足早に集合場所に着くと、ガイドさんから「10分間遅刻です」と怒られてしまいました（集合時間を10分間違っていました）。

早歩きでホテルの裏玄関の駐車場に停めてあるバスに乗り込むと、バスには自分達のほか、日本

人カップルが一組いました。バスはストリップの一つ西側の通りを20分程度北上すると、13:20にLVプレミアムアウトレット・ノースに到着、ここから3時間フリータイムでのショッピング開始です♪



<ホテル内はまさにNY>



<ハーシーショップ>



<身長165cmのあすかと>

2度目なので、中に入っている店は大方把握済みです。時間があまり無いため、一目散にターゲットを絞り、『COACH』・『Calvin Klein』・『Polo Ralph Lauren』・『Timberland』・『L'Occitane』などを効率よく回りました。

そして、ショッピングの途中、昼食はフードコートで♪ 2年前、絶賛した中華プレートのお店『kung pao wok』←良く読めません(>_<) 中国語では『官賓』と標示されています。スタイル的には『パンダエクスプレス』と同じで、チャーハンまたは焼きそばプラス好きな中華を3品チョイスするスタイルです。しかし、ここの味はどれも絶品で量も多くて大満足、今回も堪能させて頂きました！

あっという間に3時間が経ち、やや物足りないままショッピングシャトルバスに乗り込みホテルに戻りました。



<ここの中華プレートは最高♪>



<COACHでビジネスバックをGET>

ホテルにショッピングをした荷物を置き、休むまもなく次の目的地ダウンタウンへGO！今回ダウンタウンへは、ラスベガスでは初めての公営バスを利用することにしました。公営バスを運営するのはRTC (Regional Transportation Commission) という組織で、急行のSDX

(Strip Downtown Express) と、各主要ホテル前のバス停に停車する DEUCE の 2 種類のバスがあり、RTC の乗車券を購入すると、SDX と DEUCE どちらのバスにも乗車できます。

乗車券は基本的にバスに乗る前に事前購入が必要で、バス停附近に自動券売機が設置されています。早速、ホテルの向かい通りに渡り MGM グランド前のバス停に行き、プリペイドカード式の乗車券を購入、乗車券は 2 時間券・1 日券・3 日券・30 日券の 4 種類があり、今回まずは 1 日券を購入してみました。

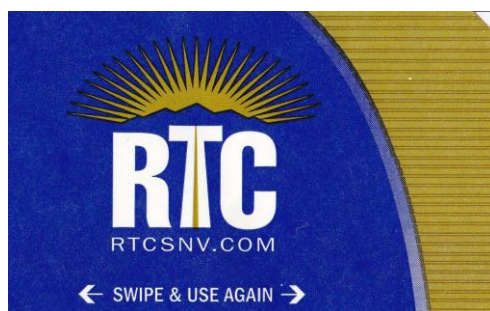
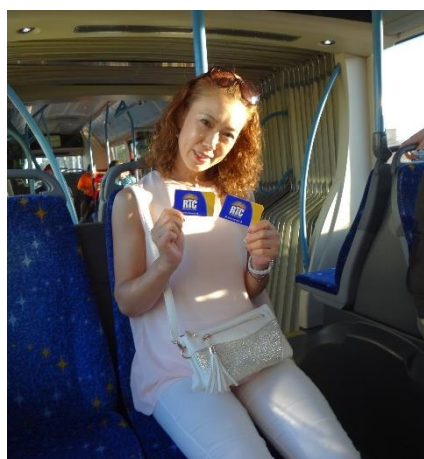
ここで、日本と大きな違いは 1 日券（24 時間券）は、購入した時刻から 24 時間有効、つまり今回 PM 5 時 50 分に購入したため、翌日の午後 5 時 50 分まで利用可能で、カードの裏に購入日時と有効日時が印字されます。1 日券は \$ 8（約 850 円）、2 枚で合計 \$ 16 をクレジットカードで購入すると、すぐに SDX のバスがやってきました。SDX の車両はヨーロッパ製のディーゼル・ハイブリッド 2 連結で、エコ業界から高い評価を得ているそうです。



< R T C 乗車券の券売機 >



< 一見、電車のような外観の SDX >



↑
R T C 乗車券

裏面には有効時間が印字

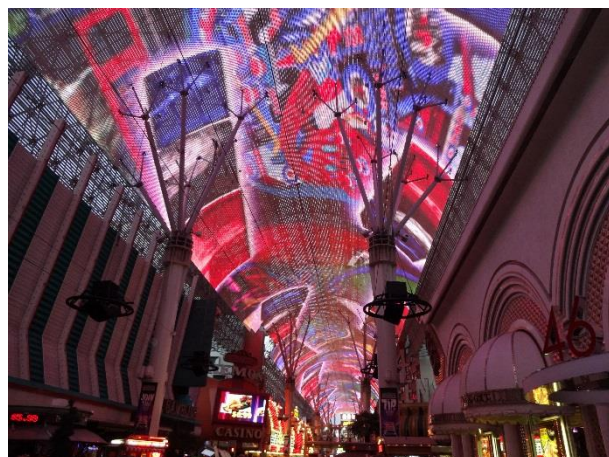


バスに揺られること約 20 分、どこのバス停で下車していいのか少々不安な面もありましたが、ダウンタウンに無事到着、目的の『フリーモントストリート・エクスペリエンス』のすぐ傍で降りることができました♪

フリーモントストリートは、アーケード天井をビデオスクリーンにした世界最大の「ビバ・ビジョン」で、総工費約 80 億円、長さ約 420 メートルの天井に 1250 万個の LED と総出力 55 万ワットの高性能音響システムが装備され、24 時間歩行者天国で毎夜 8 時から 1 時間に 1 回、6 分間の音と映像のショーが上映されます。



<カジノのネオンは昔ながらのスタイル>



<420mのネオン天井は圧巻！>

今回で2回目となりますが、やはり圧倒的な音響と映像の迫力に思わず天井をずっと見上げてしまいます。また、アーケード内の左右にはカジノがひしめき合い、数々の路上パフォーマンスや芸術家のアート、土産店など古き良き時代のラスベガスがいまだに残されています。

アーケードを端から端まで歩き、ショッピングや、軽くスロットマシンやルーレットを楽しみ。カジノ内のハンバーガーショップで夕食を取り、深夜 11 時くらいまでダウンタウンの夜を楽しみ、帰りも SDX に乗り、噴水ショーで有名なベラージオ前でバスを下車、ホテルまでストリップのネオンを楽しむために歩いて戻りました。寝たのは午前 2 時（もうクタクタ）



<パフォーマーに 1 \$ 支払い記念撮影♪>



<カジノ内で食べたバーガーは最高に美味>

<7月16日（土）：4日目>

昨夜の就寝時刻が遅かったため、起きたのは9時過ぎ(>_<)

今日は、プレミアムアウトレット・サウス（南）に行く予定にしているため、バタバタ準備をして10時半過ぎにホテルを飛び出しました。

ラスベガスには、プレミアムアウトレットが2つあります。一つは、昨日行った郊外型のノース（北）、そしてもう一つは、室内ショッピングモール型のサウス（南）です！

前回は、トラム（モノレール）とタクシーを乗り継いで行きましたが、今回は公営バスで行ってみることにしました。ホテルの前にバス停があったため少し待っていると、DEUCE が来たので、早速昨日購入した RTC の乗車券を利用してバスに乗り込みました。

DEUCE は、各バス停に停車する2階建のバスです、車内はガラガラだったので見晴らしの良い2階

の最前列に座り、ストリップを南下、トロピカーナ交差点を抜けると、右手に古代中世ヨーロッパのサーサー王の城をイメージした『ホテルエクスカリバー』、続いてピラミッド型ホテルで有名な『ルクソール』が見えてきました。



＜おとぎの国のようなエクスカリバー＞



＜ピラミッド型のルクソールホテル＞

そしてバスは、黄金色に輝く『マンダレイベイホテル』前のバス停に停車、他の乗客が慌しく下車し始めました。結局、バスの中は自分たち二人だけになり発車、しかし… しばらく南下するとバスはいきなりUターンし始めました(@_@)

慌ててバスの運転手に「このバスはプレミアムアウトレットサウスにはいかないのですか？」と訊ねると、運転手は「プレミアムサウスに行くには、マンダレイベイホテル前のバス停で高速バスのSDXに乗り換えなければならないよ」と教えてくれ、すぐにバスを停めてくれました。

バスから降りて、気温40℃の灼熱の中、徒歩で10分くらいかけてマンダレイベイホテル前のバス停に戻り、SDXに乗り換え何とか目的地のプレミアムサウスに到着しました。



＜2階建バス DEUCE の最前列＞



＜屋内型のプレミアムアウトレットサウス＞

何だかんだでプレミアムサウスに着いたのは結局12時前、朝食をとっていなかったため腹ペコ、まずはフードコートでランチを取ることにしました。8店舗くらいのフードコートをひと通り周って、あすかはDQ（デイリー・クイーン）でチーズサンド、自分はチキン・ナウという店でチキンドッグ、それぞれアメリカンジャンクフードで腹ごしらえし、いざショッピングスタートです！

まずは、一番お目当ての「アンダーアーマー」へ、2年前あすかがギリギリまで迷って買わなかった

パーカーを探すものの、いいもの全くなし（・・;) 全体的に今回のアンダーアーマー店内は、これといあったものがなく、とりあえず、あすかがスポーツサンダル、長男良樹のお土産にTシャツを買ってすぐに次の店へと移動しました。

次に前回とてもいいデザインがたくさんあったため、今回も楽しみにしていた **POLO** の店に入りましたが、目ぼしいものがなくガックリ、続いて **Timberland** や **Quiksilver** に行ってみたものの今イチでかなり消沈、最後に **COACH** に入ってみました。**COACH** でバックを色々を見て周っていると、靴のコーナーがありカッコいいローファーを発見(@_@)

色々悩んだ末にデザイン違いの2足に絞り込み、履いてみると両方とも気に入ってしまい、どちらを買おうか悩んでいると、あすかが「2足とも買ったら！」と一声、お言葉に甘えて2足ともGET！とても満足しました♪

PM4時前にホテルに戻りたかったため、3時間ちょっとサウスでのショッピングを楽しみ、帰りもSDXのバスで帰るためバス停に向かいました。

事前にネットで調べていたものの、バスを使つての帰り方は少し複雑で心配でした。通常は、降りた同じ通りの反対側にバス停があるのが普通ですが、サスからバスで帰るためには、まず行きで降りた同じバス停からSDXに乗り、次の停留所「South Strip Transfer Terminal」のBay4（4番乗り場）でいったんバスを降りて、すぐ前にあるドアからターミナルビルを抜けて反対側にあるBay14（14番乗り場）に行つて乗換えが必要なのです。下調べのおかげで迷うことなくバスに乗り換えれて、予定通りPM4時前にホテルに戻ることができました。



<サウスでのショッピングはまずまず>



<帰りのバスはこのターミナルを抜けて>

部屋に、ショッピング荷物を置いて、すぐにホテルのカジノフロアに向かいました。お目当ては、今日の夕食の「BUFFET」に行くためです。

ラスベガスは、ほとんどのカジノホテルで **BUFFET**（ビュッフェ？バッフェ？）、日本で言えば定額料金で 食べ放題のバイキングスタイルのレストランがカジノフロアにあります。

BUFFET について色々調べてみると、ラスベガスにおけるバッフェの存在は非常に大きいらしく、カジノを持つホテルにとって **BUFFET** 運営の成否がカジノ収益を左右すると言っても過言ではないほどの存在のようで、安くおいしい食事を提供することにより少しでも多くの客を集め、一人でも多くの客にカジノでお金を使ってもらいたいという戦略が、ベガスのバッフェの規模も内容も世界で例を見ないほど派手なものになっているそうです。

また、**BUFFET** は曜日や時間帯によって料金が変わります。だいたい朝7時から11時までは朝食

タイム (19\$ 約 2000 円)、11時からPM4時までがランチタイム (20\$ 約 2100 円)、PM4時から10時くらいまでがディナータイム (28\$ 約 3000 円) となっていて、週末は2～3割程度料金が高くなります。ただし、ラスベガスの **BUFFET** の時間帯はあいまいらしくて、PM4時からがディナータイムとなっているにもかかわらず、例えば5分前の3時55分に入るとランチタイム料金で、そのままディナータイムを味わうことができるらしいとの情報でした。ディナータイムでは、ステーキやカニ、カキなどの高級食材が追加され豪華料理に変身するので狙い目です＼(～o～)／

下調べの計画どおり、4時前にランチタイム料金でモンテカルロホテルの **BUFFET** に入ると、すでにディナータイム用のカニやステーキなどの豪華食材が並べられていました。

飲み物もアルコール以外は飲み放題で、ソフトドリンクのサーバーが設置されています。まずは、前回、とても美味しかったローストビーフをメインに肉料理にターゲットを絞り皿に盛り込みます!(^^)! あすかは、パン、ピザ、ハム、サラダ、BBQリヴ、カニなどを少しずつ皿に盛り込みました。

モンテの **BUFFET** は、ローストビーフが有名で、その場でシェフが切り落としてくれ、味はやはり格別でしたが、とにかく切り方が大きくてそれだけでもお腹がいっぱいになってしまいます (^_^.)

肉料理を程々に口にし、カニと貝類に移り、最後はデザートにメロンやスイカなどフルーツで仕上げ、二人とも大満足の夕食となりました (^^)♪



BUFFET を出たのはPM5時過ぎ、RTCのバスチケットの時間がわずかに残っていたため、バスに乗って **WALMART** (ウォルマート) へ行ってみる事にしました。

ウォルマートは、ご存知のとおり世界最大のスーパーマーケットでアメリカ国内だけでも5000店舗以上、世界中で10000店を越す店舗数を誇り、年間の売上高は何と約45兆円、トヨタ自動車の売上げが約22兆円ですから、トヨタの約2倍の売上げがあるわけなので、さすがにアメリカの規模は桁違いです(・・;)

ウォルマートには、以前ハワイでは何度か行ったことがありますが、ベガスのウォルマートは初めてです。ストリップから、6kmくらい離れているため車がないと行くことができません。バス乗り場は事前にしらべていたので、早速バス停まで歩いて行きました。MGM前のトロピカーナ交差点を西へ100m程行くとバス停があり、「201線東行」のバスを待っていると5分くらいで目的のバスが来ました! バスに乗ってすぐに隣に座っている黒人の中年女性から話しかけられました。

黒人女性：「中国人？」

自分：「いいえ、日本人です」

黒人女性：「オレンジ色の素敵なシャツを着てるわね」「オレンジは私のラッキーカラーよ！」

自分：「そうなんですね」「良かったです♪」

黒人女性：「日本人がバスに乗ってどこに行くの？」

自分：「WALMART です」

黒人女性：「それだったら、この人が降りるバス停で一緒に降りるといいわ」

自分：「本当ですか」「ありがとうございます」「降りるところが不安だったので助かります」

そう言って、黒人女性は隣に座っている女性を紹介してくれました。さらに、前に座っている白人男性も会話に加わってきて、たどたどしいながらバスの中で英会話を楽しみました。



そうこうしていると、バスの運転手が突然車内放送をしました。車内放送の内容はさすがに聞き取れなかったものの、乗客の3人一同が難しい顔をしました(@_@)

黒人女性：「前を見て見なさい」「道路が工事中で片側通行になっているので迂回するそうよ」「WALMART はこの先の道路沿いなので迂回すると WALMART には行けないわ」

マジかぁー 方角は何とか分かるものの、全く土地勘のないところでバスを降りて歩いて行くなんてどうしようと、困った顔をしていると、白人男性が立ち上がってバスの運転手に何か話しかけました。

白人男性：「運転手に迂回ルートができる限り WALMART に近い道を通ってもらうようお願いしたいよ！」

異国の地で、思わぬ人々の優しさに触れて本当に嬉しかった♪ そしてバスは、迂回（右折）しました。しばらくして黒人女性が、「ここで降りるといいわよ」と言ったのでバスを降りると、一緒に降りた女性が何と WALMART まで一緒に歩いて案内してくれました！



<WALMART 到着！駐車場の広さが圧巻>



<店内はロープライスで商品も豊富で大満足>

やっとの思いで WARMART に到着、広い駐車場を横切り店内に入ると、アメリカらしい商品が陳列されていて、見ているだけでも楽しく端から端まで散策し、いろんなお土産を買い漁りました!(^^)!

1 時間半ほどショッピングを楽しみ、帰りのバス停を探しました。WARMART の前の道路を渡って東側に数分歩くとバス停があったので少し待つとバスがやってきました。

バスの乗車券は、24 時間券だったため、帰りは有効期限が切れています。バスに乗って、すぐに運転手に期限切れの乗車券を見せると、二人で6 ドル支払うように言われたため、6 ドル手渡すと、乗車券を機械に通して返してくれました。乗車券の裏面を見ると、さらに24 時間有効期限が追加されていました。一人3 ドルで有効期限24 時間追加されるとは、何とラッキー☆と思いながらホテルに向かってバスは走り出しました。

15 分程で、MGM グランドホテル手前のバス停でバスを降り、MGM の中に入ってみました。MGM に入った理由は、明日予約しているショーの会場の場所を確認するためです。MGM は、客室数5004 室の世界最大のホテルで、あまりにも広いためホテルの宿泊客さえも迷子になってしまうこともあるそうで、事前にショーの場所を確認して当日慌てないようにするためです。

駐車場側のホテル正面入口から MGM に入ると、メインホールにボクシングのリングが張られていて、数日後に試合があるような雰囲気でした。ホテル内を少し散策すると「KA」という標識が見えたので、その方向へ行ってみるとショーの会場がすぐに分かりました。



<世界最大の部屋数を誇るMGM>



<リングにはMGMのシンボル GOLD ライオン>

ショー会場の場所確認ができたので、MGM カジノのスロットマシーンをしました。ホテルの規模も桁違いですがカジノフロアの面積も桁違い、スロットの種類も豊富で、前は結構遊ばせてもらいましたが、今回はついてないのか全くかからずここでも惨敗でした”(- “ -)”

MGM を出て、トロピカーナ交差点のニューフォーコーナー歩道橋を渡り、宿泊ホテルのお隣のホテルニューヨークニューヨークにやってきました。目的は、NYNY 最大のアトラクション「ザ・ローラーコースター」に乗るためです!

ザ・ローラーコースターは、コースター自体は普通の遊園地のコースターと同じようなものですが、通るコースや内容が凄過ぎ(^ _ ^) NYNY の外壁や自由の女神の周遊、高層ビルの窓をかすめるように走るそうで圧巻の迫力、さらに夜に乗車すると、ストリップのネオンの洪水がめまぐるしく変わる夜景は感動的だといわれています。

早速、カジノフロアの2 階のゲームコーナーの奥にある乗り場に行ってみると、金曜日の夜ということもあってか凄い人の行列でとても並ぶどころではない状態だったため、あえなくリタイヤ、次回の楽しみにとっておくことにしました(-_-#)

さて、これから何をしよう? ラスベガスの夜は長〜い、まだ PM 9 時、ローラーコースターを諦め、

『フォーラムショップス』に行くことに決定！モンテカルロから、ストリップ中心部のフォーコーナーにあるベラージオまで無料トラム（モノレール）に乗り込みました。ベラージオに着き、フォーラムショップスまで歩いていると、ベガス人気ナンバーワン、ベラージオの夜の噴水ショーが始まり、その美しい光景に浸りながらストリップを北に歩くと左側にシーザーパレスが見えてきました。

シーザーズパレスは古代ローマ帝国をテーマにしたホテルで、ホテルに併設されたローマコロシウム型のシアターでは、セリヌディオン、エルトンジョン、マライヤキャリーなどの定期公演なども行われています。



＜ベラージオの夜の噴水ショー＞



＜光と水と炎のアトランティスショー＞

フォーラムショップスは、そのシーザーズパレスホテルに併設されたラスベガスでも有数のショッピングモールで約 160 店舗のブティックやレストランが入っています。正面入口はローマにある『トレビの泉』を再現していて、施設内の天井にはどこまでも続くような青空が描かれ、壁には彫刻が刻まれ、モール内の至る所に彫刻の像が置かれていて、まさにローマを感じさせてくれます。さらに縦長のショッピングモールの中央には、「神々の噴水（Fountain of the Gods）」と一番奥の「アトランティス（Atlantis）」では、毎日 AM11 時から 1 時間ごとに、光と水、炎のダイナミックなアトランティスショーが開催されます。

トレビの泉の横からフォーラムショップスへ入るとすぐに名物の一つである、らせん状のエスカレーターで 2 階に上がりました。お目当ては、前回メンズの格好いいバックを買ったコーチと、あすかが今回の旅行で狙っていたトリーバーチのリックを探すためです。

コーチの方は、これといったものもなく、続いてトリーバーチでリックを探すものの気に入ったものはなく、諦めて奥へと進んでいくと、彫刻で造られた珍しい椅子などを発見し記念撮影、さらに奥に行くと、赤い光と音楽が聞こえてきました。



＜店内には色んな彫刻が＞



＜昔のベガスの面影を残すカジノ Royale＞



＜foot long hot dog＞

音と光の正体はアトランティスのショーでした。ちょうど、ショーはクライマックス前で盛り上がっていましたが、大人が見てもそんなに面白い内容ではなく、一度見ればもういいかなって感じでした。

フォーラムショップスを出て、横断歩道を渡り、続いては『カジノ Royale』に入ってみました。お目当ては、前回一番美味しかったホットドック『FOOT LONG HOT DOG』を食べるためです(*^^)v FOOT LONG HOT DOG は、その名のとおりに長い靴ほどある巨大ホットドックで圧巻の大きさですが、味の方も絶品です♪

記憶を辿りながらカジノの奥にある店を発見、しかし看板が変わっていて、値段も 1 ドル 99¢ から 2 ドル 49¢ に値上がりしていました(-.-)

そこはさておき、早速ホットドックを注文し、スロットマシーンを回しながら二人で食べましたが、やはりここのはデカくて味も抜群「美味しい〜」 スロットの方は、ここでも惨敗でしたがホットドックに満足し、今日もストリップのネオンを楽しむため、ホテルまで歩いて帰りました(^_-)☆

< 7月17日（日）：5日目 >

ベガス旅行も残すところあと2日、今日の予定は夜シルク・ドゥ・ソレイユのショーを観に行く以外何も入っていないため、ストリップの中心フォーコーナーから北側のエリアを散策することにしました。

まずは、腹ごしらえ、眠らない街ベガスでは、とにかく夜が晚いためいつも起きるのはAM9時過ぎ、今朝も例外ではなく起きてシャワー浴びてホテルを出るのは10時をゆっくり過ぎてました(-_-#)

今日の朝食は、以前から一度行ってみたかった『FATBURGER』、ホテルから歩くこと約5分で到着、FATBURGER は 1952 年ロサンゼルス発祥で、現在アメリカで 26 店舗を展開、うちベガスに 2 店舗の小規模なバーガー店ですが、地元ロスでは熱狂的ファンも多いことで知られていて、創業者の趣味がオールデーズということで、店内はオールデーズ調で統一され古いジュークボックスが置かれ、壁にはプレスリーなどの写真も飾られています。

店内に入ってみると、レジで先に商品を注文し席で待つというスタイルでした。バーガー・ポテト・ソフトドリンク付のセットメニューを注文すると、早口の英語で色々聞かれました。早口だったため、あまり聞き取れなかったものの、何となく「ハンバーガーの中身に入れて欲しくないものはありませんか？」という内容だと分かり、とりあえずピクルスを抜いてもらいました。

ソフトドリンクはここも、空のカップを渡され好きなものを好きな量だけ自分で入れて飲む、お替り自由のフリードリンクでした。



< 24時間営業の FATBURGER >



< 店内は派手なデザイン >

バーガーが焼きあがる間、トイレに行くとは何か？トイレの入口ドアは外から頑丈にカギがかけられていて入ることができません、店員に問いかけるとすぐにカギを開けてくれて用を足すことができましたが、犯罪の多いアメリカではトイレの入口を外から施錠することは珍しくないようです m(_)m

10分くらいすると、注文したバーガーセットを店員が席に持ってきました。早速、食べてみると中々の味で、値段もセットで約1000円と満足度はかなり高いと感じました♪

食後は、昨日一人3ドルで24時間延長されたバスチケットを利用しSDXに乗り込みフォーコーナー北側まで移動しました。ホテルベネチアン前でバスを降り、早速イタリアのベニスをテーマにしたホテルベネチアン&パラッツを散策、まずは本物ソックリに再現されているサンマルコ広場やベニスの鐘楼、リアルト橋をゆっくり歩き、続いてホテル内2Fにあるベガス有数のショッピングモール『グランド・キャナルショpps』にやってきました。



＜パラッツホテルとベネチアンホテル＞



＜グランド・キャナルショpps入口＞

グランド・キャナルショppsは、ベネチアの街を模倣したショッピングモールで、約150店ほどの人気ブランド店やレストランがあるモールで、施設内には人工的に造られたベニスの運河が縫うように流れていて、船着場から出るベニス風ゴンドラには有料ながら乗ることもできます。

モール内の素晴らしいベネチアの景観を楽しみ歩きながら運河沿いをウインドウショッピング、あまり気に入った店もなく、ここではGODIVAの専門店で試食のみしてモールをあとにしました(^^)

続いては、ベネチアン前の道路を渡って反対側にあるショッピングモール『ファッションショー』へと向かいました。ファッションショーのトレードマークである『The Cloud』と呼ばれる大きな円盤型の屋根がすぐに見えてきました。



＜モール内はベネチアの街を再現＞



＜中央を流れるベニスの運河＞

ファッションショーは、その名前のとおり土・日に実際にショッピングモール内の中央広場で本物の「ファッションショー」が開催される複合ショッピングモールで、200店を超えるショップと「ニーマン・マーカス」や「メイシーズ」などアメリカで有名なデパートが6つも入った巨大モールです。

前回来たときは、その巨大さといくつものデパートがあるためショッピングがしばらく、フードコートでネイサンズのホットドッグを食べただけで、もう二度と行くまいと思っていたものの、どうしてもコーチの店に行きたくて再び訪れてみました。しかし… コーチの店はしょぼくてガッカリ、スポーツ店に入るものの定価表示で商品はどれも高くてさっぱり(-_#)



＜ファッションショーの円盤型の屋根＞



＜お隣は新婚旅行で泊ったホテルT i＞

すぐに撤収、さて？次はどこに行こうかと考えていたところ、あすかが3日目に行った『プレミアムアウトレット・ノース』をもう少しゆっくり見たかったなあ～と一声、よし！それに決定☆

早速、RTCのバスに乗り込み、プレミアムアウトレット・ノースに向かいました！ 3日目に行ったときは、送迎付のオプションツアーだったので時間があまりなく、ゆっくりショッピングできなかったため、今日はじっくり時間をかけてショッピングを楽しむことにしました(*^^)v

バスは、ダウンタウン経由で終点のプレミアムアウトレット・ノースまで約15分くらいで無事に到着、早速ショッピング開始！時間を気にせずにじっくり、各店舗の位置も大体頭に入っているの、行きたい店を効率的に周りました。

ここでじっくり見たかったのは、やはり『コーチ』、プレミアムアウトレット・ノースのコーチはメンズとレディースがそれぞれ違う店舗に離れてあります。それぞれゆっくり吟味して、あすかの両親のお土産用に財布とセカンドバックを購入、品も価格も大満足でした（コーチやティファニーなどアメリカのブランド品は関税がかからないためアメリカ本土で買うのがかなりお買い得☆）

そして、ショッピングに大満足したあとは、お腹がすいたので、お馴染みのフードコートに入り、今回は『ITALIAN・KITCHEN』という店で、PIZZAとリーンスラダを注文しました。味は、まあまあかな…

食後、帰りのバス停がどこにあるか分からずに少し焦りましたが、降りた反対側の道路を少し歩くとバス停が見えてきたので「ホッ」と一息、無事にRTCのバスに乗りフォーコーナーに戻りました。

フォーコーナーに着いて、今日のメインイベントのショーの開園まで少し時間があつたので、パリスホテルの「エッフェル塔」や「噴水ショー」、ベラージオ内のガラス張りになった室内温室広場「コンサーバトリー&ボタニカル・ガーデンズ」を見物しながら宿泊ホテルのニューフォーコーナーへとトラムに乗って戻りました。トラムを降りて階段を下ると、前から気になっていたヨーグルト店が見えてきて

のども渴いたことだし、立ち寄ってみました。



＜パリホテルのエッフェル塔＞



＜ベラージオの噴水ショーはいつみても最高＞



＜ベラージオの温室広場コンサーバトリー&ボタニカル・ガーデンズ＞ ＜ガラス細工のロビー天井＞

店の名前は『YogurtIn&crepes』、グアムで行き付けの『YogurtLand』と似た感じの店で、好きな味のヨーグルトを自分で自由にトッピングするスタイル、味も良く似ていて美味しかったです(^^)／

部屋に買い物した荷物を置いて、いよいよ今回のベガス旅行で一番楽しみにしていた、シルク・ドゥ・ソレイユのショー『KA』を観に行きました。『KA』の開園場所は、宿泊しているモンテカルロホテルの斜め前のMGMグランド1F、すでに場所の下見をしていたためスムーズに会場に到着、ショーのチケットは日本で事前にMGMの公式HPから予約済、メールで送られてきたバーコードチケットを受付に見せるとすぐに席に案内してくれました

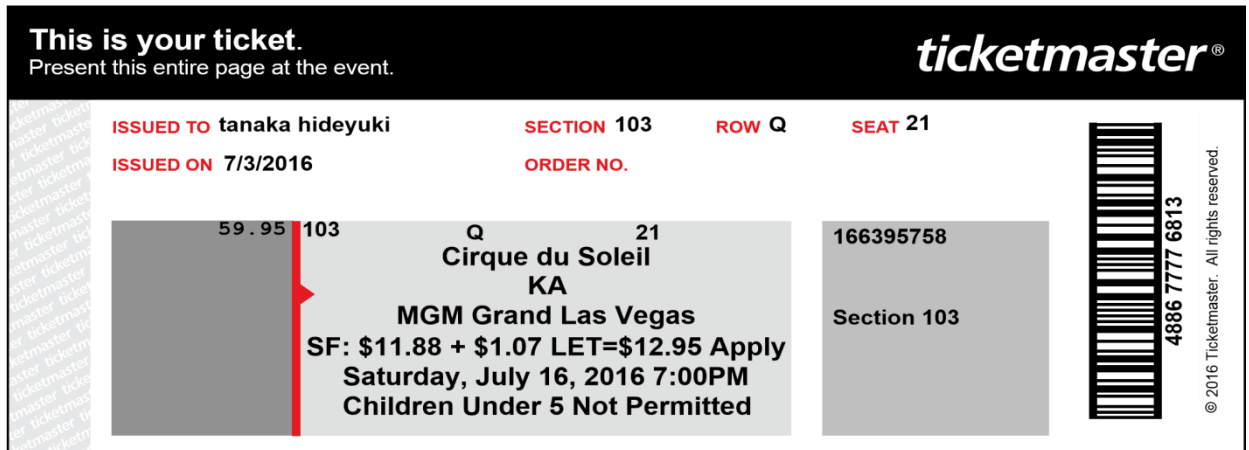
KAのストーリーは、王家の家族が、敵に狙われ、みんなバラバラになってしまい、その家族が数々の冒険を得て新しい出会いや別れを繰り返す模様をアクロバティックなパフォーマンスで表現するショーで、特に舞台ステージの設備が有名で、ステージ全体が上下したり、斜めになったり宙に浮き上がったり、さらには回転したり垂直に立つなど、世界中どこを探してもここだけの設備ということで、ステージの制作費は200億円といわれるほどスケールの大きな舞台で繰り出されるアクロバットショーは、ベガスでは前回観賞したショー『オー』と人気を二分する壮大なショーです(^_^)v

開園30分前、会場内では音楽が流れ仮装したスタッフが写真撮影をしてくれたり、ロープを使ったパフォーマンスを演じたりして楽しませてくれ、あっという間に開園時間を迎えました。

ショーは噂どおり最初から最後まで、壮大なハイテクステージをフル活用し次々と繰り出される舞台

シーンやアクロバットパフォーマンスの連続で、時間が経つのを忘れるほどの内容でとても満足のいくものでした (^_^)

ショーの余韻に浸りながら、KAのギフトショップを散策し、MGMからニューヨークニューヨークへ通じる歩道橋を歩きながらストリップのネオンを楽しんだ後、食事に行きました。



<英語の公式HPで苦労して予約手配し e-mail で送られてきた「KA」のチケット>



<開演前仮装したスタッフと写真撮影>



<壮大なハイテクステージ>

今日の夕食は、自分が世界で一番愛するステーキ店『OUT-BACK ステーキハウス』に決定、今回は宿泊ホテルの目の前、コカコーラのテーマショップ『ワールドオブ COCA-COLA』に併設されている店に入りました。注文したのはもちろん『リヴ・アイステーキ』、400gのステーキ、シーザーサラダ、焼きたてのパン、フライドポテトをあすかと二人でシェアして食べ、ここも大満足でした☆食後は、明日がベガス滞在の実質最終日で、帰り支度をしなくてはならないため、ホテルに戻り5日目終了！



<7月18日(月):6日目>

あっという間に最終日を迎えました(-_#)

モンテカルロホテルは、スマートチェックアウト方式を取り入れているため、ルームサービスなどを利用していない場合、カード式のルームキーを1Fエレベーター横のBOXに入れるだけでチェックアウト完了、最終日の日程についての説明を受けるためJTBのガイドさんとロビーで待ち合わせ、内容は飛行機がPM11:50発のため最終日はPM9:20まで自由行動、まる一日遊べます♪

ロビー西側のクラークにスーツケースを預け行動開始、まずはフォーコーナー中心にあるプラネットハリウッドホテルに内にある、ショッピングモール『ミラクルマイルショップ』に行くことにしました。今回あすかが事前に調べて楽しみにしている『ロブスター・ミー』という店でランチを取るためです。



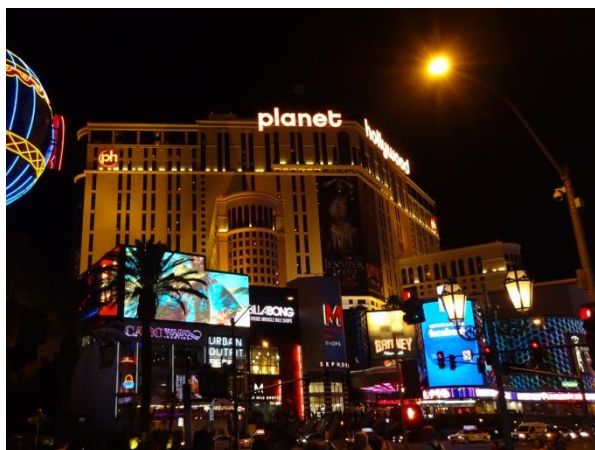
<ベガスのホテルのロビーはどこも広い>



<気さくに話しかけてきたホテルのクルー>

いつものとおり、無料トラムに乗ってベラージオで下車、交差点を渡るとプラネットハリウッド入口の流れるような赤とピンクの度派手なネオンの階段を上がればミラクルマイルショップの入口です。

ミラクルマイルショップは、約170店舗が入っているショッピングモールで、ショップがプラネットハリウッドの劇場を取り巻くように円形状にぐるりと一周回っていて、エンドレスな構造が他のモールとは一味違います。また見所は天井の演出で、通路の天井が青空になっていて約1時間ごとに、青空が広がる商店街が突然薄暗くなり雷が鳴り響き雨が降ってくる"Rain Storm"と呼ばれるアトラクションが見られます。その雨ですが、ハイテクを駆使した映像などではなく本物の水滴が落ち、下にいけば濡れてしまいます(@_@) しかし、実際に雨が落ちるところは、商店街の通路に人工的に造られた20mほどの池の上のみなので、そこに近寄らない限り濡れることはありません。



<ミラクルマイルショップ表玄関>



<店内の天井が時間によって変化します>

そんなショッピングモールですが、前回行ったときはあまり奥の方まで行かなかったの、今回はぐりと一周回って見ることにしました。

入口を入るとすぐに、ABCストアやお土産屋さんなどの雑貨店があり、そこを抜けると噴水や異国情緒あふれる怪しげな商店街が見えてきます。目的の『ロブスター・ミー』を探しましたが中々フードコートに辿りつけません、途中、日本でも行列が出来るほど有名なポップコーン店『ギャレット』を発見、しかしここはガマンして先に進みます。

商店街全体の2/3くらい歩いたところで、ついに『ロブスター・ミー』を見つけて歓喜！早速、メニューを見て一番人気の『ロブスターロール』を注文、ファーストフード店なのに高級食材のロブスターをふんだんに使ったロールなだけに、コールスロー付で1個約2100円、あまりの高額さに流石に2つは注文できずに、二人でシェアして食べました(@_@)で、お味のほうは…確かに美味しい〜美味しすぎるう〜 少しずつ噛みしめながら二人で味わいました♪



＜ついに発見！ロブスター・ミー＞



＜ロブスターロールは絶品☆＞

お腹は満腹にはならなかったものの満足度は120%、続いてショッピング開始、『USPOLO』の店に入ってみると、その品揃えの多さとプライスダウンにひかれ沢山買ってしまいました(^_^)

ショッピングにも大満足し、残りの胃袋を満たすべく、ポップコーンを食べに『ギャレット』に戻りました。ギャレットは、アメリカのシカゴ発祥で65年以上品質を守り続けている有名店で、契約農家による最高品質の大粒のトウモロコシのみを使用し、ノンオイルでエアポップさせたものを濃厚なCHEDDARチーズをたっぷり溶かしたソースと絡めた代表作「シカゴミックス」を始め、キャラメル、アーモンド、プレーンソルトなど数種類の中からチョイスすることができます。



＜絶品ポップコーンのギャレット＞



＜大量のポップコーンからチョイス＞

シカゴミックス、キャラメル、アーモンド、プレーンソルトの味見をさせてもらい、シカゴミックスは美味しかったけど、あまりにもチーズが濃厚過ぎて全部食べる自信がなく、ソルトは定番過ぎるのでキャラメルを注文し、その美味しさに舌鼓しながらお腹いっぱいになるまではお張りしました！

ギャレットのポップコーンに大満足し、時計を見ると早くもPM3時過ぎになっていたの、宿泊ホテル付近のニューフォーコーナーに戻って迎える時間までいっぱい遊びました。

気温40℃越え灼熱のベガスで日中外を歩くのは無理、帰りもトラムに乗り、ハードロックカフェ、ワールドオブコカコーラ、M&Mチョコのテーマショップ、ROSS、お土産雑貨のグランドキャニオンなどストリップ沿いの繁華街のショップを歩き回りました。しばらくショッピングを楽しみ、お腹がすいてきたので最後の夕食は何にしようかと思索した結果、「昨夜もヘビーだったため、軽いものにしよう」と決定、前回と同様にフードコートで最後の晩餐は済ませることにしました(^_ ^)



＜ニューフォーコーナー＞



＜このTシャツ買っちゃいました！＞

M&Mの横にある『ShowCasefoodCort』は24時間営業のフードコートで、Subwayやパンダエクスプレス、Sharro、デイリークイーン、Wendy'sなど世界中で有名なファーストフード店が8店舗あり、何を食べるか迷ってしまいます(*´ω`) またアスセサリー店や似顔絵の店なども入っていました。

結局、Sharroでピザとグリーンサラダを、あすかはまだお腹があまりすいていないということで、DQのアイスでめました。



＜2Fにあるショーケースフードコート＞



＜最後の食事は質素にピザで締めました＞

お腹も満たされ、もう少し時間があつたのでプラプラしていると、フードコートのすぐ近くに前から気になっていたネオンが目にとまりました(@_@)

白いネオンは『Marshalls』、どうやら店は地下のようで、ネオンの真下から地下にエスカレーターを使って降りてみました。Marshalls についてあとで調べて見ると、「オフ・プライス・アパレル・リテイラー」という、「名の通ったブランド商品を一括大量仕入で安く入手し、デパートなどよりも大幅に安く販売する形態の店」として、何とアメリカで800店舗以上展開している有名店でした(@_@)



<お土産雑貨屋のグランドキャニオン>



<Marshalls で掘り出し物GET♪>

店内は、想像以上の広さで洋服やバックをはじめシューズ類の品揃えが凄く、ナイキやアンダーアーマーなどのお洒落なシューズが沢山ありましたが、なにせここはアメリカ、サイズがとにかくデカイ(T_T) 日本サイズで29cm以上のものがほとんどで、中には35cmくらいのものもありビックリ、次男の里於のお土産に買って帰りたいかったけどサイズがなく諦めかけていると、ここではやや小さめのアンダーアーマーを発見！サイズはそれでも29.5cm里於の足のサイズは28cmくらいなのでどうかnaoと思ひ、とりあえず自分(25.5cm)が試しに履いてみると作りがやや小さめだったのでこれなら大丈夫じゃないかと思ひ購入しました(*^^)v

集合時間ギリギリまで遊び、ガイドとの待ち合わせ場所のホテルのロビーに向かい、預けていたスーツケースを受け取り、空港までの帰り道もマイクロバス程ある大きな車に自分達二人のみを乗せ、運転手も日本人(実家はかなりの資産家でギャンブル中毒らしくラスベガスに来ているそうです…ガイド談)だったので、ガイドさんと4人でベガスの色んな裏話を話しながら20分程でマッカラン空港に到着、荷物検査を済ませ入国審査も無事終了、約2時間近く時間があつたので、軽くスロットマシーンをしたりガイドさんが最後まで付き合ってくれたので色んな話をしながらフライト時間が来るのを待ちました。帰りの飛行機もKA(アメリカでは大韓航空をそう呼びます)、ソウル乗り継ぎで福岡空港に予定通り7/19の朝9時過ぎに到着、長いようであつという間のラスベガス旅行が終わりました <完>



<空港で最後のスロット>



<いいガイドさんでした>



<今回のベガス戦利品>